

令和6年度 (認定訓練 建築科・土木科 若手技術者実務研修)

若手技術者実務研修

(建築技術コース・土木技術コース)

建築/土木技術職の入社1～3年目社員のための研修です。

講師は、建設会社の第1線で活躍されている専門技術部署の方々です。

実例に基づく設計図書等を用い、各種模擬演習や現場見学等により、技術者としての基礎的な実務能力を短期間で体系的に習得頂けます。

受講申し込みは7月からWEBで開始します。定員になり次第受付終了させていただきます。

※受講当日は自動車免許証等、本人確認できるものをご持参ください。

建築技術コース	① 令和6年11月5日(火)・6日(水)・7日(木)・8日(金)
	② 令和6年11月12日(火)・13日(水)・14日(木)・15日(金) 〔4日間 27時間 1・2・3日目 9:00～17:00、4日目 9:00～16:00〕
土木技術コース	令和6年11月19日(火)・20日(水)・21日(木)・22日(金) 〔4日間 27時間 1・2・3日目 9:10～17:00、4日目 9:00～16:00〕
講習内容	・現場管理・工程管理・品質管理・安全管理・施工管理 演習を交えながら講義、座学の総仕上げに現場研修も予定しております。
開催場所	三田建設技能研修センター(本館) 三田市武庫が丘6丁目1番地
受講料	当協会員 44,000円(税込) 会員外 50,600円(税込)
CPDS	25ユニット
助成金	人材開発支援助成金が受給できることがあります。 講習開始1か月前までに計画届を提出する必要があります。詳しくは管轄の労働局へお問合せください。

現場研修



受講生の感想(抜粋)

1日目《建築授業内容：工程管理》わかりやすかった。工程表を一から作成するのは初めてだったので手が進まなかったが、型枠面積や歩掛りから計算することで日程が見えてくるのが楽しかった。

2日目《建築授業内容：品質管理》鉄骨のBCR鋼管とBCP鋼管の違いや、SRC造の最初の段階は骨組みになっておらず、不安定であることなど、知らなかったことを知れた。コンクリート躯体図の作成を難しかったが、設計図の読み方の理解が深まりました。

3日目《土木授業内容：土工学概論》大事故から見えてくるものに関して特に印象に残った。実際に起こった大事故を例に上げたことで改めて作業計画・施工計画の重要性を知ることができた。

4日目《土木授業内容：現場見学と安全管理》現場見学では場内が4Sに徹底されたきれいな状態で見習いたいと思った。ヒューマンエラーの原因や指差呼称の重要性、安全第一で行う行事のメリット、パワーハラスメントによる様々な影響を学びました。今までの4日間で学んだことを生かし、資格取得、現場管理を行いたいと思います。

◆◆◆実施機関・会場(申し込み先)兵庫労働局長倉緑教育機関

三田建設技能研修センター

職業訓練法人 近畿建設技能研修協会

〒669-1644 兵庫県三田市武庫が丘6-1

☎079-564-4745 FAX079-564-6058

URL <https://www.kensetsu-sanda.ac.jp>

